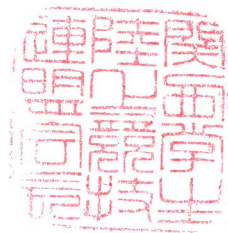


2020年3月25日

支部インカレ参加校、関係者各位

関西学生陸上競技連盟

会長 津野 洋  
ヘッドコーチ 渋谷 俊浩  
幹事長 中沢 亮



### 支部インカレについて(お知らせ)

本連盟では3月16日(月)に臨時の役員会、強化委員会を開催し、4月2日(木)兵庫インカレ、4月4日(土)、5日(日)京都インカレ、4月7日(火)、8日(水)大阪インカレを実施するかどうかについて、大会を行う府県陸協の動向、本連盟加盟大学の課外活動に対する対応、各自治体・競技場管理事務所の動向をもとに検討を行い、以下の条件で開催を行うことに致しました。なお、19日に政府の新型コロナウイルス感染症対策の指針が再度公表されることにより、開催の見直しも行うことも承認されました。

<開催条件> \* 以下の内容の詳細は大会要項に明示します。

- ① 無観客試合(保護者の観戦も中止のため保護者への連絡もお願いします)
- ② 開・閉会式中止
- ③ 表彰式中止
- ④ トラック種目はタイムレース
- ⑤ フィールド種目は走幅跳、三段跳、投擲種目の試技は3回、走高跳、棒高跳は同一の高さは2回試技まで
- ⑥ 競技場には選手、学生審判・補助員、指導者、マネージャー(最大5名まで)、トレーナー、混成付添(男子種目1名、女子種目1名)のみとし、競技場に来る人の名簿を大会日ごとに提出。また当日検温をしてもらい体温も名簿に記入
- ⑦ 発熱、風邪の症状のある選手は棄権、学生審判・補助員は交代要員をだしてもらおう
- ⑧ 本連盟ができる感染症対策を可能な限り講じる
- ⑨ 4月4日(土)の京都インカレは開催陸協の大会が中止になったため、当該種目を含め長距離種目を兵庫インカレで開催する
- ⑩ ⑥、⑦のルールを守らない大学には関西インカレで総合得点等、何等かのペナルティを課す

しかしながら、19日の政府の指針が従来の対応策の継続、兵庫・大阪間の往来自粛など新たな対応策が示され、再度各大学の課外活動に対する対応を調査しました結果、大会を運営するために必要な学生審判・補助員人数を多く派遣依頼している大学から出場辞退の申し出が出たため、支部インカレを尼崎、皇子山、長居で別々に開催することが困難になりました。そのため、4月7日、8日の大阪インカレの際に上記の内容にて合同で行うことに致しました。

つきましては、大阪支部加盟校以外の参加大学にも学生審判・補助員の派遣をお願いしますのでよろしく協力ください。また、日程が変更になりましたので、大学への大会参加届等の提出が必要な場合は所定の手続きを速やかに行ってください。

なお、大阪にて新型コロナウイルス感染症が拡散した場合には、急遽中止もあり得ます。その場合は本連盟のHP、SNS、参加各大学にはメールにて連絡します。

5月下旬に開催する関西インカレのエントリーに関して、今回の大会に出場できなかった大学もあり何等かの救済策の内容を検討する必要が生じたので、早急に臨時の強化委員会を開催して決まり次第加盟校に通知いたします。

今回の大会に不参加の大学への返金内容については、後日本連盟から各大学に連絡いたします。